

実 施 要 領

1. 目 的

現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。

2. ねらい

- (1) 美しく豊かな日本語を大切にする心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。
- (2) 情報発信者としての自覚を高め、あわせて創造性を育てる。
- (3) 社会との関わりに目を向け、放送の果たす役割を学ぶ。
- (4) 人間尊重の心を培い、国際理解を深める放送の働きを確かめる。
- (5) 学園生活の中にうるおいを育て、心のふれあいの場をつくる。

3. 研究主題（統一テーマ）

「私たち高校生と放送」

高校生の連帯、先生方とのきずな、地域や社会への結びつきを、日常生活の中で考え、主体的に放送活動に展開すること。

4. 主催・後援・主管

主催：神奈川県高等学校視聴覚教育研究会、NHK横浜放送局

後援：神奈川県高等学校文化連盟（予定）、神奈川県教育委員会（予定）、
日本工学院（予定）、ラジオ日本（予定）、FMヨコハマ（予定）、テレビ神奈川（予定）
神奈川新聞社（予定）、朝日新聞社横浜総局（予定）、毎日新聞社横浜支局（予定）
読売新聞社横浜支局（予定）

主管：神奈川県高等学校視聴覚教育研究会校内放送委員会

5. 日程・会場

2018年6月16日(土) 予選 神奈川工業高等学校

- ・実施部門 : アナウンス・朗読部門、ラジオドラマ部門
そのほかエントリー数に応じて実施予定
- ・会場受付 : 13:00～13:15
- ・各会場諸注意 : 13:15～13:30
- ・顧問集合 : 13:00
- ・審査員打合せ : 13:00～13:20
- ・審査開始 : 13:30～17:00（予備審査を含む）

2018年6月17日(日) 決勝 神奈川工業高等学校

- ・実施部門 : 全部門
- ・参加校集合時間 : 8:30
- ・予選通過者 作品発表 : 8:30
- ・会場受付 : 8:35～8:50
- ・諸注意 : 8:50～9:00
- ・顧問集合 : 9:00
- ・審査打合せ : 9:00～9:20
- ・審査開始 : 9:30～
- 各部門 審査講評 : 審査終了後 各会場にて
- ・閉会式 : 16:00～17:00

6. 参加資格

2018年6月現在、神奈川県高等学校視聴覚教育研究会加盟校に在学している生徒であること。

7. 部門・出場数・出場費

部 門	出 場 数	出 場 費
研 究 発 表	1 本	1 5 0 0 円
ア ナ ウ ンス	5 名 まで *	一人 当 たり 1 0 0 0 円
朗 読	5 名 まで *	一人 当 たり 1 0 0 0 円
ラ ジ オ ド キ ュ メ ン ト	1 本	1 5 0 0 円
テ レ ビ ド キ ュ メ ン ト	1 本	1 5 0 0 円
創 作 ラ ジ オ ド ラ マ	1 本	1 5 0 0 円
創 作 テ レ ビ ド ラ マ	1 本	1 5 0 0 円

*アナウンスと朗読に同一の生徒は 出場できません。

- (1) 振込期間 5月7日(月)～5月16日(水)にお振り込みください
 (2) 振込先 横浜銀行(0138) 上溝支店(412) 口座番号(普通) 6048229
 神奈川県高等学校文化連盟放送・情報専門部
 会計 浦田 勝也

* 振込手数料は、各学校でご負担ください。

* 振込依頼人は、例の通りをお願いします。

例： 県立〇〇〇高等学校長 私立〇〇〇高等学校

8. 表 彰

部 門	教育長賞	高視研会長賞 及びトロフィー	優秀賞	奨励賞
研 究 発 表	1 位	1～2 位	3～4 位	5～6 位
ア ナ ウ ンス	1 位	1～6 位	6 本(7～12 位)	1 3 本(13～25 位)
朗 読	1 位	1～6 位	6 本(7～12 位)	1 3 本(13～25 位)
ラ ジ オ ド キ ュ メ ン ト	1 位	1～4 位	5～6 位	4 本(7～10 位)
テ レ ビ ド キ ュ メ ン ト	1 位	1～4 位	5～6 位	4 本(7～10 位)
創 作 ラ ジ オ ド ラ マ	1 位	1～2 位	6 本(3～8 位)	6 本(9～14 位)
創 作 テ レ ビ ド ラ マ	1 位	1～2 位	4 本(3～6 位)	4 本(7～10 位)

* 優秀賞・奨励賞については参加数によって増減することがあります。

・アナウンス部門1～6位までの生徒には、長野大会派遣激励会と神奈川県総文祭の総合開会式と文化フェスタの司会進行をお願いします。詳細は、全国大会出場説明会の時に連絡します。

9. 全国大会への推薦

入賞者および入賞作品を、上位より順に全国大会要領により推薦します。

10. 審査基準

大会テーマに沿ったアナウンス、朗読、番組、研究発表であること。

校内放送研究 No175 (赤本)に基づき、審査を行ないます。

*赤本とは、「校内放送研究 No175」事を言います

11. 出場申し込み

- ・参加申込書…郵送にて（逡送は不可）

2018年 5月7日（月）～2018年 5月18日（金）必着

申し込み先 県立 金井高校 吉田 健一 宛
〒244-0845 神奈川県横浜市栄区金井町100

- ・エントリーデータ…メールにて

2018年 5月7日（月）～2018年 5月16日（水）

申し込み先 県立 金井高校 吉田 健一 宛
アドレス…k-yoshida@pen-kanagawa.ed.jp
パスワードは、参加申込書に記載してあります

12. 注意事項

- ① 全部門を通じ、出場申し込み後の変更は出来ません。
- ② 申し込みの確認（名前・部門・学年）内容を、Webページ「集まれ！放送委員会！！」に掲載します。運営側の入力ミスがないか必ず確認してください。確認期間は5月21日（月）～5月23日（水）です。
- ③ 原稿、番組進行表・ディスクは出場1名、1本ごとにA4の封筒に入れ、必要事項を記入し、大会当日に発表場所ごとの受付に提出してください。
- ④ 著作権処理が不備であることによって減点・失格となる場合があります。赤本をよく読んで、正確に処理してください。
- ⑤ **この大会に参加することにより、氏名、学校名、学年、写真等の個人情報が、ホームページ、プログラムや記録集及び新聞等のメディアに掲載・公開される場合がありますので、ご承知おきください。**なお、このことについてご質問がございましたら、高視研校内放送委員会事務局までご連絡ください。

問合わせ先： 眞田 明広 〒250-0003 小田原市東町 4-12-1 小田原東高等学校
0465-34-2847 （学校代表）

13. 各部門参加・制作規定

赤本の各部門規定に準じます。

また、原稿や番組進行表等の様式規定も赤本各部門様式規定に準じます。

- ※ 研究発表部門についても、赤本「校内放送研究発表会」に準じます。

主にパソコンを使用したスクリーン1面によるプレゼンテーションとします。

なお、神奈川県大会においては、PowerPoint 2013 を使用して発表をします。

14. 原稿に関する規定

- ① NHK杯全国高校放送コンテストのWebサイト（「集まれ！放送委員会！！」のサイトよりリンクできるようになっていました。）より「アナウンス・朗読原稿」「番組進行表」作成のために必要な様式をダウンロードし、赤本に従って作成する。

☆ アナウンス・朗読（様式1）

注：A4サイズに印刷をして、真ん中で折って、仕上がりA5版にする。

☆番組→番組進行表（様式2-1～4）、その他の許諾書他

- ② 作品1本(1人)についてアナウンス・朗読は2部、番組は番組進行表を1部提出する。
- ③ アナ朗部門は「アナウンス・朗読原稿」、番組部門は「番組進行表」とCD-R又はDVD-RをA4サイズ（角2）の封筒に入れ、封筒の表には例題のとおりに記載する

④封筒表書の見本

<アナウンス、朗読>

作品名	作者名	氏名	学校名	○○部門
こころ	夏目 漱石	○	県立○○高等学校	[A]
		○		[13]
		○		会場
		○		番

<番組・研究>

再生時間	タイトル	団体名	学校名	○○部門
○分○秒	△△◎◎	○	県立○○高等学校	[B]
		○		[23]
		○		会場
		○		番

注意 1 アナウンス部門は、作者名・作品名は不要。研究発表部門は再生時間は不要。

注意 2 [] のなかは、事前にWebページ「集まれ！放送委員会！！」で発表されるエントリ一覧を見て記入する。

注意 4 この規定に違反した場合、減点及び失格になる場合があります。